

「2022ラリーin安芸高田」

ラリー通信Vol. 3



松岡選手・縄田選手ペアも
FG-2クラス安定の優勝！！

2022シーズン初戦！

片岡・相原ペア初優勝！

メカニックとして 店舗よりエンジニアが参加！



2022年3月13日（日）、天候曇り、場所は広島県安芸高田市。神楽門前湯治村からセレモニアルスタートをして2022年JMR C中国・四国ラリーシリーズ第1戦「2022ラリーin安芸高田」が開催された。今大会はTOYOTA GAZOO Racing グラリーチャレンジが併催されていることもあり会場周辺は賑やかなムードに包まれていた。一六Racing ラリーチームとしては2022シーズンの初戦。社員ドライバー片岡大士・松山インター店、コ・ドライバー相原貴浩（問屋町店）の二人も引き締まった表情で大会の朝を迎えた。2月半ばに今大会でも使用されるテクニックステージタカタのダートコースを使用し練習走行も行っており、両選手とも緊張はあまりしてい

ドライバー・コドライバー
メカニック
チーム全員で掴んだ勝利

ない。今回のラリーはテクニックステージタカタを使ったグラベル（未舗装路と少し離れたところの林道舗装路）を使って計5本のSS（スペシャルステージ）・タイムを競う区間で構成されている。ドライバーの話では、林道の舗装路の方は道幅が狭く、グーディング（水路の網の蓋が多かったため、段差でクルマが跳ねる。グラベルコースは練習走行時と違う新設コースに変更されていた。お昼ごろ行われるサービスパークでのメンテナンスタイムには、店舗より4名のエンジニアが参加。マシンのメンテナンスを行った。今回は高橋政至（小松店）、河合翼（Audi松山インター）、一楽亮（VW新居浜インター）、梁川貴士（NSL新車G松山）の4名

GRヤリス・Vitz共に クラス優勝

片岡・相原ペア、松岡選手・縄田選手ペアどちらも安定した走りですべてのSSでトップタイムをマークし、見事クラス優勝に輝いた。

メンテナンスの時間は40分、車両の移動を考えると遅くとも30分で作業を完了しなければならぬ。3月1日に事前練習を行い流れは全員が把握している。当日は車両のトラブルの報告もなく、2台が入ってくる時間差も12分あった。当初1台をメカ2人で担当する内容を変更、全員で1台目のマシンを作業し、1台目が終わったタイミングで読み通り2台目が帰ってくるという見事な作業タイミングでメンテナンスを進めた。作業中もしっかり確認の声出し、情報共有が出来ており、各々が自分の役割をしっかりとやり切った無事に2台のマシンを送り出すことが出来た。



今年初戦のラリーの参加が終わりまして、今回見事にFG-4クラスで優勝をすることが出来ました。ありがとうございます。
やはり完走することの大切さを痛感しまして、リタイアの台数も多かったですが、やはり無事に走り切ることが一番大事だと思います。結果的に優勝出来たんですが、今後は運だけではなく、実力をつけて行って安心してしっかり走れる運転技術を身に付けていきたいなと思います。

お疲れ様でした。初戦無事に終わることが出来ました。
皆様のおかげで優勝することも出来ました。リタイアのクルマも多かったですが、その中でも無事に走ることが出来たので、完走が一番大事だなというのを身に染みて思ったレースでした。今後も実力をつけて行こうと思いますのでよろしくお願い致します。



ドライバー
片岡 大士



コ・ドライバー
相原 貴浩

裏に続く

へ参加エンジニアコメント

※サービス時間の直後に率直なコメントを頂きました



メカニック
高橋 政至

こんにちは、小松店の高橋です。お疲れさまです。
今回このような貴重な経験をさせて頂き、店舗のスタッフ、GRのスタッフ、会社に心から感謝しております。
この体験をして感じたことは、ビデオ（前回大会の）では伝わらなかった緊張感や五感から感じた熱さや匂いが
思った以上にすごかったです。
またこのような機会があれば是非参加したいと思います。最後にはなりますが完走出来て本当に良かったです。



メカニック
一楽 亮

アウディ松山インター河合翼です。今回1年経ってない中で初めてラリーにメカニック
として参加させて頂いて、一般の仕事では触れられないことをやらせて頂き、これから
先メカニックとして成長できる何かを掴めたのかなと思いました。今後これが役に立つ
かわかりませんが、成長していくためにこれを機に頑張っていきたいと思ひます。
お疲れ様でした。



メカニック
河合 翼

フォルクスワーゲン新居浜インターの一楽です。皆さんお疲れ様でした。
お忙しい中、この大会に参加させて頂きありがとうございます。
今回は練習とは少し違い4人で作業することが可能になりました。
作業するにあたり、連携作業の重要性がよくわかりました。連携が取れていると
作業が素早く終わりますし、安全に送り出すことが可能となりました。
今回の体験を仕事で、連携や伝えなければいけないことをしっかりと伝えて作業
に当たって行きたいと思ひました。本日はありがとうございました。



お疲れ様です。N S L 松山の梁川です。
今回このような貴重な時間を作って頂き誠にありがとうございます。
私が今回感じたことは、仕事では普段触らない場所、また初作業でしたので、
てんばってなかなかできないかと思ひましたが、皆さんのサポートのおかげ
でスムーズに仕事することが出来ました。また機会があれば参加したいと
思ひます。ありがとうございました。



メカニック
梁川 貴士

フォトギャラリー



玉置社長コメント

皆さんこんにちは。一六Racing代表の玉置です。
今日は先日行われた、安芸高田のラリーについて私の感想を述べたいと思ひます。
まずは片岡君・相原君のクルマが無事完走し、見事優勝ということで本当におめでとうございます。
デビュー3戦目にしての、表彰台は狙っていたと聞いていたのですがまさかの優勝ということで、本当に素晴らしい。
練習もさることながら、クルマをきちんと整備してくれたGR Garageの向井さん、西岡君にも感謝したいと思ひます。
それと当日ですね、メカニックに入ってくれた高橋リーダーはじめ、一楽君、河合君、柳川君といった若いメンバーがほんとにみんな自分自身の仕事を
きちんとやってくれて、そういった全体の力が結集して優勝につながったのじゃないかと思ひます。
TOYOTA GAZOO Racingのラリーチャレも併催されていましたし、豊田章男社長もモリゾウ選手として出場されていましたから、ものすごい盛り上がり会場
は見せていましたので、こういったラリーというのが町おこしにつながっているなというのが感じられる第一戦だったと思ひます。
中四国地区戦はあと3試合ありますから1試合1試合しっかりと安全に、そして確実に完走出来るようこれからも頑張ってくださいと思ひます。
また、みどり店の岩堀君もプライベートで、自分の力でクルマを買って会社のサポートを受けずに参戦したということで、残念ながら結果はリタイアに
なつたと聞いてますがこれに懲りずしっかりとクルマ作りというものを学んで行ってもらいたいと思ひます。
今後とも皆さん一六Racingラリーチームの活躍に期待頂きたいと思ひますし、是非とも応援をよろしくお願い致します。

QRコードから当日の様子
が動画で見れます！
是非！ご覧ください！

